

留学先国名 : アメリカ

留学先学校名 : ユニバーシティ オブ アーカンソー フォートスミス

留学期間 : 平成 25 年 08 月 10 日 ~ (未定)

Spring 2016 も更に色々な新しいことにチャレンジして、とても忙しいセメスターでした。

今回も嬉しい報告があります！来年度の Student Government Association の役員選挙で副会長に当選しました。留学してすぐの時から始めた SGA で、副会長という責任ある立場になれたことがすごく嬉しいです。また、私の大学では留学生が SGA の役員になるのは初めてだそうです。正直、不安な気持ちもいっぱいですが、色々な人の支えと応援のおかげで当選したのでその人たちの期待に応える為、そして、更なる自分の成長の為に一生懸命、全力で頑張りたいと思います。更に加わった責任をしっかりと胸に、気を引き締めて大学の、留学生の、日本の代表として頑張っていきます。

Resident Assistant の仕事は大変なことばかりですが、日本では体験できないようなことばかりでとてもやりがいがあります。前セメスターよりは仕事にも慣れてきて、RA として余裕も出てきたと思います。

Returning RA は、プレゼンテーションと面接をしなければいけません。自分が今年一年 RA としてどんな仕事をしたかの発表と、面接では来年、Lion's Den か Sebastian Commons のどちらで働きたいかなど色々な質問をされました。ちなみに、私は来年 Sebastian Commons の RA になりました。留学してからずっと住んでいた Lion's Den を離れるのは少し寂しいですが、上司が私だったら Sebastian Commons という新しい場所でもいい RA になれると信じて移動したと言ってくれたので、その期待に応えられるように一生懸命また新しいところでも頑張ります。

また、今年の Resident Assistant の選考では審査する側で、今まで二年間は審査される側だったため違った体験ができました。RA は全員がなれるわけではありません。今年も RA の仕事はとても競争率が高く、たくさんの人たちが RA を目指して頑張っている姿を見て、私も初心の気持ちを忘れずに頑張ろうと思いました。

勉強面では、前学期の成績が良かったため Dean's List に名前が載りました。正直、勉強は得意な方ではないので成績優秀者として表彰される日が来るなんて思ってもいなかったのですごく嬉しかったです。

このセメスターの授業から一気にグループでのプロジェクトの数が増えて、すごく大変でした。なかなかグループのメンバー全員で集まらない、メンバーのプロジェクトに対する気持ちの温度差など、色々な試練がありました。しかし、ほとんどのグループプロジェクトを仕切らせてもらい、色々なことを学ぶことができ、すごくいい経験になりました。これからもグループプロジェクトの数は増えていくと思うので、今回学んだことを生かして頑張ります。

また、勉強面でも新しいことにチャレンジしてみたいと思ったので、今まで 5 教科だった授業を 6 教科に増やしてみました。今回、この 6 教科に加え、色々な課外活動(Resident Assistant, Student Government Association, Japan Club etc.)を通して学んだことは、時間配分の大切さです。セメ

スターの前半は忙しすぎてどうにかなりそうになった時もたくさんありましたが、後半は忙しい中でも自分の時間を見つけてリフレッシュもちゃんとできるように成長しました。すごく忙しくてしんどい思いもしましたが、やってみてまた成長できたなと実感できたので挑戦してみて良かったなと思いました。来セメスターも、6教科にチャレンジしてみようと思っています！

今年も11月にはボストンキャリアフォーラムに行つてこようと思っています。今後の進路はまだ明確には決まっていますが、大学院進学も視野に入れながら、ボストンキャリアフォーラムを中心に就職活動をしようと思っています。去年行って学んだことを生かして、頑張つて就職活動をしてきます。進路は明確に決まり次第、レポートの中で報告します。

今年で私もとうとう四年生です。このセメスターはすごく忙しかつたのですが、色々なことを考えさせられるセメスターでもありました。一年の留学生たちが日本に帰るまでのカウントダウンをして焦り出すのを見て、今までは他人事だとながしていましたが、来年の自分もこんな感じに焦り出すのかなとか、色々考えたりしました。来年で最後。来年は次に来る日本人留学生達と同じ、一年しかないと思うと悲しいというより、すごく不思議な気持ちになりました。まだ実感がないのかと思いきや、後一年だからと私物の整理を始めたりする自分がいて、思っているよりあっさり受け入れられていることにびっくりしました。後一年、勉強はもちろん、それ以外でも何が学べるのか、やり残したことはないか。最後の一年も、一分一秒を大切に、悔いのないように一生懸命、何事にも全力で向かつて行こうと思います。

前回のレポートの最後にも書きましたが、留学生だと何かと不便なことがたくさんあります。しかし、留学生だからと言って諦めるのではなく、留学生であるということを逆手にとって、何事にもチャレンジする。例えば一回駄目だったとしても、すぐに諦めるのではなく、その悔しさをばねに何回でもチャレンジしなおす勇気をこれからも大切に頑張っていこうと思います。